



KAMEDAJIMA

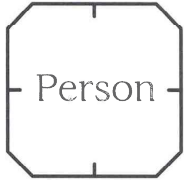
「はにかむエブリデイ」 亀田の郷の 縞だより

令和5年

005

「はにかむ」=しよしがり(はずかしがり)な亀田の人々、「ハニカム」=自然界に存在する丈夫で美しい亀の甲羅の構造。
強くて優しい亀田縞と、この地にくらす人々をイメージしています

亀田縞利用促進協議会



Person

上村 亮子さん

江南区自治協議会委員



今よりもつと良くなるように、
暮らしやすさのサポートは私の生きがい

市内の整形外科医院で作業療法士として働く上村さん。作業療法士とは病气やケガによって生活に苦勞している患者さんがふたたび社会生活をおくれるようにサポートする仕事。リハビリのプログラムを作ったり生活動作の訓練を行うほか、一人ひとりの暮らし方に向き合っており、道具を使いやすく工夫したり、不安を抱えた心に寄り添う。サポートの範囲が医療分野以外に広がるため行政と連携した幅広い知識が必要になる。

曾野木地区コミュニティ協議会メンバー、そして江南区自治協議会委員として、いつも地域のことを考えている。ホームページを作り、イベントを企画して交流し、PTAのOGともグループを作って活動中。「なんでも工夫して今よりよくなるように改善する事が好き。暮らし側の声を行政に届けて、使いやすく・やりやすく・暮らしやすくなる方法を一緒に考えるお手伝いをしています。私の強みは使う側の目線から物を見て考えられることかな」。職業柄なのか元々の性質（たち）なのか...「どっちだろう」。

おそろくきつと、その両方ですね」と笑う。

大学で県外に出てから様々な地方都市に移り住み、各地で行政サービスを受けてきた経験から、地元がもっと暮らしやすくなることを考える。「高齢の人が暮らしやすいということは突き詰める」と自分に返ってくるわけだからやっぱり住みよい場所にしたいです」。

この日着ていた涼しそうなセットアップは、機屋で選んで買った亀田縞。「大学時代に買った安物のミンがわたしの相棒、今までいろんなものを縫ってきました」。子どものダンス衣装で腕を上げ、子育てがひと息ついた今、自分のものを作る時間を持つようになった。「今まで光沢のある化繊布や安いプリント布ばかりだったので、初めて亀田縞を断った瞬間はこんなに断ちやすいものかと驚きました。それでミンをかけたら信じられないくらい縫いやすくて」。シンプルな縞柄が手持ち服に合わせやすいところもお気に入り。母の日にはパンツを作ってプレゼントするなど楽しんでいる。



物を作ることが好きで曾野木地区コミュニティ協議会のHPも独学で作った。パインカラーのセットアップは立川織物で布地を購入。「最近娘が大きくなりおしゃべりのチェックがきびしくなりました」と嬉しそう。

HELLO!
江南区

カメラ子の社会見学シリーズVOL2 亀田郷の大先輩を訪ねる



亀田製菓株式会社

■設立:昭和32年亀田製菓株式会社を設立 ■住所:〒950-0198 新潟県新潟市江南区亀田工業団地3丁目1番1号
■https://www.kamedaseika.co.jp/
「亀田の柿の種」「ハッピーターン」「亀田のつまみ種」「無限エビ」「サラダホープ」「サラダうす焼」などを製造販売する米菓のリーディングカンパニー。



みんな大好きな米菓の数々と、昭和44年から続く「亀田のあられおせんべい」のテレビCMでわが故郷をすっかり全国区にしてくれた亀田製菓(株)。女性の活躍躍進、アルビレックス新潟のユニフォームスポンサー、宇宙食：お菓子以外にも色々興味深いけど、地元には縁のあるお話を中心にお尋ねしました。

【はじめは水あめ屋】

昭和21年亀田郷農民組合委託加工所を創業し最初は6人で水飴の委託加工を開始しました。おそろく今の元町通りです。戦後食糧難の時代、男性はまだ気晴らしできるどぶろくのようなお酒があったけど女性や子どもには楽しめる甘いおやつがなかった。幸いにも亀田は米どころで米がたくさんあったので持つてきた米を水あめに加工する事業を始めたのが始まりです。創業者古泉榮治は「生活に喜びと潤いをお届けしたい」という思いから菓子の製造を始

めました。その心は会社の根幹で、今も変わらない。我々のDNA、原点です。

【柿の種にピーナッツ】

その後、焼菓子や柿の種を製造し直売所で量り売りしていた時に、店番をしていた創業者の奥様が、柿の種とピーナッツを一緒に食べると美味しと気づいて一つの袋に詰めて評判に。昭和41年「ピーナッツ入り柿の種」を商品化しました。元祖は帝国ホテルのバー等諸説ありますが、弊社ではこのような認識です。



【はじめてのおやつ】

「ハイハイン」は赤ちゃんが初めて自分でつかみ食べできる形と優しい口溶けで、子どもの成長を一緒に応援するソフトおせんべい。赤ちゃんからお年寄りまで美味しく食べられます。

【新潟だけ、のホント】

昭和36年発売の「サラダホープ」。元々は全国販売していた会社にファンレターが届くほど人気でしたが、販売強化のため一時生産停止し体制を整えている間に世間に模倣品があふれてしまい、その後新潟だけに留めて販売することになりました。少しかわいそうだったけど、今や本社がある新潟に来なければ買えない特別な商品になりました。手土産としてとても需要が高いですよ。



えない特別な商品になりました。手土産としてとても需要が高いですよ。

【新しい事業の柱】

亀田製菓は国内米菓事業にとどまらず、海外事業、食品事業にも注力し、地方発グローバル・フード・カンパニーを目指しています。「海外事業」ではインドでカレー味の柿の種「カリカリ」、ベトナムでは柔らかくて甘い揚げせんべい「イチ」を現地製造し、いずれも人気は定着。また米菓の知識・加工技術を活かした「食品事業」にも注力しています。お米由来の植物性乳酸菌や代替肉など地球環境と人々の健康に配慮した「Better For You」食品の拡大に取り組んでいます。



▼広報担当の藤崎さん/個人的には「海老のりあられ」が大好きでおやつやおつまみがこれだとテンションが上がるそうです。亀田も亀田製菓も亀田に生まれて共に人々の生活に寄り添ってきた同士です、共に頑張ります。



【夢をかなえた人】

昨年、会社のトップが交替しました。CEOはインド出身者ジュネジャ・レカラ。ジュネとして高木政紀社長は亀田生まれ亀田育ちで、小学校の文集に「将来の夢は亀田製菓に入りたい」と書いて本当に夢を叶えた現場叩き上げの人物なんです。まさに地方発グローバル・フード・カンパニーを実現するリーダーです。

カメラ子メモ



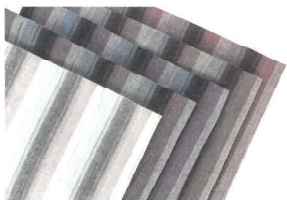
出来たての柿の種を食べさせてもらおうと香ばしくて外側カリッ! 醤油だれをかける前の素焼きもシンプルな味で美味。これまでに200種類、そこにお土産や地域限定を含めたら…ちょっともう数はわからない。公式HPでは新しい亀田の柿の種の食べ方も紹介しています。

ぼくの夢 高木 政紀
もう中学生になら、中学生からの夢は、数えきれないほどあります。
将来は、毎日、平和にくらし、亀田製菓にぜひ、たい働くことです。

はにかむ 機屋だより

はたや

今回は特別編、初夏の号外ニュースです。



中宮機業(有)

新しい縞柄が
できました

27番の布地を新発表しました。太め牡丹柄として人気の26番に近い縞で桃色ベースのかわいい5色です。よろしくお願いたします。

中宮機業(有) 新潟市江南区曙町1-8-18 | TEL.025-381-5163

大正12年創業。縦縞で織り進めるため丈の長い浴衣や着物なども得意。亀田縞の素朴で優しい風合いを生かし、縞、ちぢみ、綿麻、ガーゼなどバリエーション豊富。



立川織物

ユニフォームを
作りました

新潟ふるさと村アピール館にユニフォームを採用していただきました。ワンピースとベスト&パンツの2種類、お出かけがたせびご覧ください。

立川織物 新潟市江南区袋津3丁目1-52 | TEL.025-381-3067

迷路のまち、袋津の一角にある明治17年創業の機屋。横縞で織り進めるのが特徴で、通常の亀田縞より粗野感のあるための糸で織りあげる。スベック染を行う。

石本酒造株式会社

■創業：1907年 ■住所：〒950-0116 新潟県江南区北山847-1
■https://koshinokanbai.co.jp/

「越乃寒梅」の名は、残雪の残る亀田郷で、寒さに耐えて凛と美しく美しい梅の花が由来。亀田郷は古くから梅の産地として知られており、今も梅林が点在している。



県外で亀田郷を紹介していると、「お客様に不思議そうに「亀田郷：亀田？人の名前？」と聞かれます。コレ亀田郷あるある。こんなピンチには「お客様、柿の種や新潟の地酒は好きですか？」と尋ねると100%大好きと返ってくるので「亀田郷の亀田はその地元名です！」すると笑顔がほころんで急に会話が弾むのです。地元の大先輩会社に助けられいつも感謝しています。そこでもっとお客様にお伝えできるように、「挨拶かたがた会社訪問してきました！」

新潟を代表する酒蔵石本酒造(株)と亀田郷は今年、亀田郷をルーツにもつ者同士、今後の協力体制について協定を結びました。地酒ブームをけん引し、「幻の酒」とも呼ばれた地元の酒「越乃寒梅」をもっと知りたい、そこで蔵の長、石本社長にインタビュー。

【はじめは庄屋】
この地の庄屋で、元々は紙やろうそくを扱う商いもしていました。当時の生活で大事なものを商材にしていたのです。その後酒造り一本に進みました。地酒は地域の生活と密

【看板がない】
会社には看板がありません。全国から毎日お客様が足を運ばれる時代があつて、住宅街のご近所にご迷惑をお掛けしてはと、こうなりましたが、今は看板がないことが定着しましたね。

【アメリカンカルチャーと越乃寒梅】
ディズニ映画でもおなじみになったNASCARでは、海外でチャレンジを続ける日本人ドライバーTAKUMAKOGAとチームをサポート。元々NASCARファンで、そこに漢字を入れる事は憧れでもあり躊躇もあつたけどアメリカ人には漢字の文字を貼った車や、レース前にお神酒を撒く日本スタイルが神秘的に映るようです。

【亀田郷と亀田郷の酒】
亀田郷は強くしなやかで、原点を忘れず、トレンドに左右される事もない。その背景にすぐ意味があると感じています。絹柄を出していく事に想いを感じるし、作り手が夢を託した温かい気持ちや楽しい物を作りたい心が織り込まれているのでしょう。越乃寒梅も亀田郷から生活様式や文化をいただき、その感性で出来ています。亀田郷を着る人が「これは亀田郷」と誇るように、我々も「これが新潟亀田郷の酒」と美味しく飲んでもらえる事を願って造ります。大切なのは誰かのための誇りになれること。その努力を絶え間なく続けることが自分たちの誇りになるでしょう。

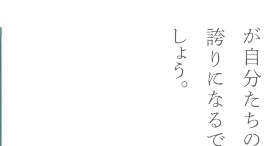
【セレニーにて】
G7財務大臣・中央銀行総裁会議で鏡開きに使っていたのは「越乃寒梅 純米大吟醸 無垢」です。他国の皆さんが舌ななめらくなっていただけたら、とご提供させていただきました。

【看板がない】
会社には看板がありません。全国から毎日お客様が足を運ばれる時代があつて、住宅街のご近所にご迷惑をお掛けしてはと、こうなりましたが、今は看板がないことが定着しましたね。

【アメリカンカルチャーと越乃寒梅】
ディズニ映画でもおなじみになったNASCARでは、海外でチャレンジを続ける日本人ドライバーTAKUMAKOGAとチームをサポート。元々NASCARファンで、そこに漢字を入れる事は憧れでもあり躊躇もあつたけどアメリカ人には漢字の文字を貼った車や、レース前にお神酒を撒く日本スタイルが神秘的に映るようです。

【亀田郷と亀田郷の酒】
亀田郷は強くしなやかで、原点を忘れず、トレンドに左右される事もない。その背景にすぐ意味があると感じています。絹柄を出していく事に想いを感じるし、作り手が夢を託した温かい気持ちや楽しい物を作りたい心が織り込まれているのでしょう。越乃寒梅も亀田郷から生活様式や文化をいただき、その感性で出来ています。亀田郷を着る人が「これは亀田郷」と誇るように、我々も「これが新潟亀田郷の酒」と美味しく飲んでもらえる事を願って造ります。大切なのは誰かのための誇りになれること。その努力を絶え間なく続けることが自分たちの誇りになるでしょう。

前日に社長が個人的に作られた中営機業の亀田郷のはっぴ。イベント等で着ていたそう。



▲四代目石本龍則社長/新商品の「越乃寒梅 純米吟醸 淡(amine)」はアルコール度数が低く、苦味や渋みを抑えた柔らかな優しい味わい。実に社長らしい味と社員や取引先の人々が大いにうなずいたという。立川織物ののはっぴは「葉が好きなので今日はこれにしました。」

【どれか一本を選んでください】
それは選べません。でも大吟醸 超特撰を飲んでから一般酒(白ラベル)を飲んでいただく。と越乃寒梅の酒造りがわかりやすいように思います。



この日は梅酒の仕込み中。藤五郎梅を中心に梅のヘタを一つずつ丁寧に取り除く作業をしていました。社長は蔵元として一人で酒の味をピシリと決めていくと聞いていたので酒豪で激しい姿を想像していたけど、優しい笑顔と豊富な話題で、こちらの緊張を柔らかくほぐしてくれる心遣いの人。なるほど社員さんが教えてくれたようにきっと人に優しい会社なのだろうと思いました。

NEWS & INFO

新商品やイベントのお知らせ、プレゼントなど地域の情報を随時募集中！
内容の問合せはすべて亀田郷利用促進協議会広報部へ。

大切な人へのプレゼント とおきの亀田郷を

日本ギフト大賞2023が発表され、新潟賞をP.K.C+パクチャープラスの「亀田郷 男女で着る羽織コート」が受賞。贈ってももらっても嬉しい独自性・創造性あふれる商品に贈られる賞。建築家隈研吾氏はじめ大学教授、大手百貨店、新聞社などが審査員を務め、あらゆる観点から亀田郷が評価された。



勇壮かつ幻想的な姿ふたたび 袋津まつり、四年ぶりに開催

コロナ禍に中止が続いていた袋津まつりが四年ぶりに開催される(7月14~15日)。見どころである夜の燈籠押しは、造花で飾った燈籠を担ぎ、木遣り音頭で威勢をあげて袋津の町中を練り歩き、他の組とぶつかけながら行き交う実に勇壮かつ神秘的な光景。伊夜日社への奉納もお見逃しなく。



亀田郷タベスターを活用した すてきな飾りつけを発見

老人福祉センター横雲荘は施設内ロビーに亀田郷タベスターを設置しているが、端午の節句にはタベスターを背景に五月人形が飾られた。亀田郷の雰囲気や趣を存分に活かした新しい飾りつけに利用者さんたちの笑顔がほころんだ。「今後も季節ごとの装飾を皆さんに楽しんでもらいたい」と管理者の横越コミュニティ協議会佐藤会長。



先覚に訊く。

亀田縞と同じく、永くこの地で活躍されている
会社やお店の諸先輩を知るコーナーです。

「人とのつながりこそ宝物」

長年にわたって江南区自治協議会会長を務め、まちづくりを推進してきた豊岡克さん。現在は両川地区コミュニティ協議会会長として活躍されています。

子供時代の思い出を教えてください

子供の頃は空き地やお寺の境内でよく三角ベースをして遊んでいましたね。上皇ご夫妻のご成婚でテニスブームが起きた中学時代は、ソフトテニスの部活をしていました。高校ではプラスチックバンド部に入ってフルートを担当。県内では4校しか部活を行っていませんでした。ともあり、よく3位以内に入って表彰されていました。フルートはもう、どこにいったかわかりませんね。

——**営業として活躍されたとお聞きします**
当時まで珍しい技術だった、金属の腐食を防ぐ「防食」を行う会社です。営業をしながら多くの人に出会い、バイブレーションや家庭用給湯器など様々な案件を手がけました。

秋葉区出身の私が江南区にやってきたのは20代半ばのとき。結婚がきっかけです。それから地域の人々とならぶ縁ができて、いろいろな活動をしてきました。頼まれると断れない性格なのかもしれません(笑)。

地域の活動について大切なことは

いろいろな人と出会いつながることが重要なんだと感じます。私は「生懸命」という、大好きな言葉のとおり、何事もやってきたように思います。その結果、会社の上司から歴代の区長まで、様々な人から、たくさんのご褒美を頂きました。人とのつながりは宝物です。私は、自治会の10年勤続表彰でいただいた亀田縞の風呂敷をふだんもよく使っています。手ざわりがいいですね。現在の江南区には人が少なくなっている地域もあります。全体のバランスを考えた発展が必要だと感じます。

趣味はマラソンとお聞きします

60歳の退職後にハワイでマラソンコースを見て興味を持ち、 Honoluluマラソンに6〜7回参加し、そこでもたくさんの方と出会えました。かみさんもチームの給水係として協力してくれました。 Honoluluの他には新潟はもちろん、長野、沖縄、那覇、東京の荒川、柏崎などを走りました。若かったです。



豊岡 克さん

両川地区コミュニティ協議会会長



プライベート一問一答

- Q1 最後の晩餐に食べたい？
かみさんが作った野菜を使ったシンプルな料理。
- Q2 よく聴く音楽は？
『B.S・日本 此のころの歌』をよく観ます。コーラスグループFORESTAが好きです。
- Q3 好きな野球チームは？
中日ドラゴンズ。昭和29年に日本一になったときから応援しています。

お気に入りの亀田縞

亀田縞織工業協同組合のホームページでみなさんの亀田縞の作品を募集中。洋服、アクセサリーやバッグなど。デザイナー、作家さんの作品から、街で買った、自分で作った、お気に入りの亀田縞を教えてください。昔の物でも今の物でもOK。ご応募お待ちしております！

■投稿はこちら <https://kamedajima.net/showcase>

カルトナーージュに魅せられて

ヨーロッパの雰囲気あるこの小箱...やっぱりよく見ると亀田縞！「カルトナーージュ」としてボックスを布やリボンで装飾するフランスの伝統工芸です。小山さんはInstagramで作品を見つけ、コロナ禍にzoomで技術を取得。実家を離れる息子さんにマスク入れとしてプレゼントしたものののだとか。素敵な小箱、男子の部屋にもお似合いです。いつも喜んでくれたそうです。「カルトナーージュは厚い布地は扱いつらいのに亀田縞だととても扱いやすかったですよ。」



▲もともとストライプ柄が好きなお山さん。「色々な亀田縞で挑戦したいです。いつか亀田縞と一緒にイベントができればいいな」。こちらこそいろんな組合せて見たいなあ。

上越市・小山和介子さん



はにかむ for the future 活動日記

新潟が沸いた2023春 亀田縞、お土産として海を渡る

去る5月11日(木)〜13日(土)朱鷺メッセで行われたG7財務大臣・中央銀行総裁会議。各国大臣へのおもてなしの品々が話題になりました。代表団とメディアへの土産品として選ばれたのが新潟市の伝統工芸品亀田縞の風呂敷です。採用されたのは立川織物の亀田縞で薄地#112と#113の計7種類。いくつもある柄から同社の特徴であるスベック染の亀田縞が採用されました。風呂敷の使い方を伝える英語の説明書も作りました。「納品まで家族総出で一生懸命作りました。きつと今頃、世界各地でいろんな物を包んで活躍していることでしょう。」



▲海外でも人気になりそう、ピンクやブルーが爽やかな#113(左)、定番サンプルの#112(右)。



KAMEDAJIMA

江戸時代後期、当時日本最北の木綿栽培地だった新潟県の亀田郷で、腰まで泥につかる過酷な米作りを支えるため、丈夫で汚れに強く、しかも美しい縞柄の綿織物「亀田縞」が誕生しました。大正期にかけて全盛期を迎えた亀田縞は、時代の変遷で一度は途絶えましたが、消滅から半世紀を経て、現在も残る2軒の機屋により復活しました。従来の素朴であたたかい風合いと丈夫さに加え、特色である独特の肌ざわりのよさ、現代生活になじむしなやかさを兼ね備えた布として注目されています。



提供: 亀田郷土産改良区 / 撮影: 本間喜八氏

はにかむ 編集後記

6月下旬、迫るべに汗をかいているのと同時に外は雨が降っています。梅雨が過ぎると待っているのは楽しい事が沢山の夏ですね、夏といえは皆さんは何を想像しますか？ 私は真っ先にお祭りを想像します。友人などと屋台を回り花火を見ていた学生時代がとて懐かしいです... (涙)。皆さんは今年の夏はどのように過ごす予定でしょうか。友人や家族、恋人と過ごす夏は最高の思い出ですね。そんな暑さにも負けず今年の夏も良い思い出とともに乗り切りましょう！(スタッフ新人A)

亀田の郷の縞だより はにかむエブリデイ005

■発行：亀田縞利用促進協議会 / 亀田縞織工業協同組合
〒950-0134 新潟市江南区曙町3-6-1 TEL.025-381-4105 公式サイト <http://kamedajima.net/>
■初版発行：2023年6月30日 ■企画編集：バクチャープラス 佐藤洋子 酒井祐介 石井達

Blogも更新中!

亀田縞通信はにかむエブリデイ
<https://kamedajimashimashima.jimdofree.com>

情報、投稿
ご意見はこちら

Instagram | @kamedajima_kamedajima Facebook | 亀田縞-kamedajima

